

松田道一 まつだ みちがす 國際法學・外交史學者、法學博士。明治九年二月十日生れ、昭和二十二年没（一九四七一九四八）。鹿児島。明治二十二

年東京帝國大學法科大學卒。檢事、ラウ外務省に轉じ、條約局長、國際聯盟帝國事務局長、イタリア特命全權大使等歴任。退官後は内務省御用掛となり國際問題を述懐。

遺稿『外交論叢』（鹿島平和研究所編、昭和四十五年九月、二十一日鹿島研究所出版）。